

いろんな所で、いろんな人が、いろんなことを行うことよって  
世界が変わるといふ久世さんのことば、漠然と考えていたことを  
的確に教えていただいたように思います。(60代女性)

# チャルカ

〈未来を紡ぐ糸車〉

10万年危険な  
核のゴミ  
捨て場は何処に

日本列島にはフィンランドのオンカロ並みの  
地下施設を造ることはできないことがわかった。  
しかし、核のゴミをどう処理するべきなのか…。  
考えれば考えるほどわからなくなりました。  
(40代男性)

未来の子どもたちのために  
何をしなくてはいけないのか、  
考えなくてはいけないことについて  
胸に刺さりました。(50代女性)

「最終処分をどうするのか…」

一人一人が考え、関心を寄せ続けなくてはならないと思いました。  
人間だけの視点でなく、この世界を共有している動植物に対しても  
絶対に目をそむけてはならない問題だと思います。(30代女性)



チャルカとは、インドの手紡ぎ糸車のことです。  
インド独立の父、ガンジーはイギリスの支配から自立するために、  
自国で生産した綿花を自分たちで紡ぎ、その糸を手織りにした布(カディ)を作ろうと提唱しました。  
チャルカは独立運動のシンボルです。

Good travels  
at a snail's pace.



# 自分の足で立って 生きるということ

『福島 六ヶ所 未来への伝言』  
島田恵 監督 第2作

## 映画「チャルカ ～未来を紡ぐ糸車～」への想い

東日本大震災は私たちにとって本当に大事なものは何なのかを問いかけ、福島原発事故は経済優先社会が行き着いた惨状を見せつけました。それでもなお、人類の環境破壊は止まりません。その究極は何10万年以上も毒性が消えないという放射性廃棄物＝核のゴミを産み出してしまったことでしょう。それは遠い先の子孫たちの住処までも奪っていることにほかなりません。人類が直面しているこの課題から、私たちが学ぶべきこととはいったい何なのでしょうか。

本作品には、高レベル放射性廃棄物の地層処分研究施設のある北海道幌延町の隣町で酪農を営む久世薫嗣(しげつぐ)さん一家の生き方を軸に、もう一つの研究施設がある岐阜県東濃地域、そして世界で初めて地下処分施設が建設中のフィンランド、原子力大国フランスの処分計画地デュール、さらには新しいエネルギーや生き方が織り込まれています。私たち一人一人が未来をどう紡いでいくのか…。どの世代の方にも観ていただきたいと思います。

私たちは自分たちの手で新しい未来を紡ぐことができます。すでにその道を歩き始めている人たちは大勢います。この映画があなたの生き方を紡ぐチャルカとなりますように。



監督 島田 恵

1959年東京生まれ。写真家・ドキュメンタリー映画監督。1986年のチェルノブイリ原発事故後、核燃問題で揺れる六ヶ所村を初めて訪ね衝撃を受け撮影を開始する。1990年～2002年まで同村に在住。写真集「六ヶ所村 核燃基地のある村と人々」(高文研)で第7回平和・協同ジャーナリスト基金賞を受賞。同名の全国縦断写真展を行う。3.11後に制作した映画「福島 六ヶ所 未来への伝言」は「2014年キネマ旬報文化映画部門」第7位となる。



小出裕章 (元京都大学原子炉実験所助教)

核のゴミは無毒化できない。その毒性が、もともとのウラン鉱石の毒性まで低下するには、10万年～100万年の歳月が必要となる。原子力利用は、未来永劫と言える未来の子どもたちに対する犯罪である。



武藤類子 (福島原発告訴団団長)

人類は未だ解決できない核のゴミを、なぜ出し続けようとするのだろう。福島に生きる者としても、放射性廃棄物の問題は深刻だ。3.11後、福島と六ヶ所村を撮影した島田監督の、核のゴミ問題を正面からテーマとした新作に期待したい。



鎌田 慧 (ルポライター・ノンフィクション作家)

島田恵監督はしなやかな、執念のドキュメンタリストである。悲劇の核燃の村『六ヶ所』に12年も棲み着いて前作の映画作品を生み出し、今回の『チャルカ』では、原発のない社会を紡ぎだす人びとの抵抗と希望を指し示した。

推薦  
コメント

監督：島田 恵 撮影：島田 恵 編集：井上秀明 音楽：川原一紗 デザイン：はらだゆうこ 制作・配給：六ヶ所みらい映画プロジェクト  
2016年/日本/カラー/HD/90分 六ヶ所みらい映画プロジェクト <http://rokkashomirai.com/>  
この映画に関するお問合せは【六ヶ所みらい映画プロジェクト事務局(宮城)まで/TEL 070-5568-3311 FAX 042-727-8559]

【協力金振込先】 振替口座 00170-3-457128 口座名 六ヶ所みらい映画プロジェクト

2018年4月29日(日)2回上映

1回目13:30～15:00 2回目15:10～16:40

会場 広島平和記念資料館会議室 1 (地下)

問い合わせ さよなら原発ヒロシマの会

広島市中区大手町4-2-27 TEL082-245-2501

上映会に関するお問合せは主催者にお尋ねくださいますようお願いいたします